

く の り 頑 張 れ 九 里 !

九里学園高校部活動後援会

NO. 12 2000. 9.

国体県予選陸上

第五十五回国体県予選陸上競技大会最終日は二十日、県総合運動公園陸上競技場で24種目の決勝を行った。少年女子A百^斤障害は木島春香（九里学園高）が14秒48で優勝十九年ぶりに大会新記録を樹立した。

〈少年女子A100^斤障害決勝〉19年ぶりに大会新記録をマークして優勝した木島春香（九里学園高・左）。右は2位の加藤紗智子（日大山形高）
|| 県総合運動公園陸上競技場

木 嶋

（九里学園高）

19年ぶり

大会新



山形新聞より

よくやった、

九里学園野球部デビュー戦!!



部活動後援会会長

鈴木芳昭

九里学園野球部デビュー戦が七月十日、新庄にて行なわれました。皆なが、そして他校の野球部が注目していた一回戦、なんと対金山高校に一九対一〇(八回コールド)という快挙を成し遂げました。ラジオで、あるいはテレビを見ていた我々は大きな歓声と拍手を送った事と思います。翌十五日は、私も校長先生や先生方、そして前PTA会長夫妻や、選手の父兄の方々もかけつけて新庄野球場で熱きエールが送られました。しかし壁も厚く、惜しくも二回戦、米沢商業高校に二二対〇(五回コールド)という惨敗戦でした。この二日間で選手は天国と地獄を経験したと思います。これからの課題、目標をしっかりと見つめこの体験をバネに次回試合へ、チャレンジして欲しいと思います。又我校には応援団、ブラスバンドがなかったけれど、女子ソフトボール部や生徒達の応援が負けなかった程、すばらしかった事が印象的で

た。監督の高橋左和明先生にも今後の活躍を期待したいと思えます。野球の話題ばかりになってしまいました。今年の県高校総体、陸上での活躍もすばらしく、三年女子は全員入賞という快挙の下、最高の成績を修めたことを誇りに思います。こうした本校の部活動の充実と発展は九里学園にとって大きな礎となつて益々の活躍を発揮してくれる事と信じながら今年も保護者の皆様を初め、各企業・法人各位の厚い御理解と御協力を心より賜ります様お願い申し上げます。



劇的な夏の一勝から



野球部顧問

高橋左和明

後援会を中心に多くの関係者の方々に支えられながら、順調に活動を行っております。劇的な夏の一勝から、選手たちは、さらなる練習を重ね日に日に成長しています。部員数が少なく、当初はグラウンドをもてあましていた状態でしたが、最近では、縦横無尽にかける選手たちの姿が目につきます。まだ肉体的にも精神的にも未熟な部分

はありますが、国技ともいえるこの野球から色々なことを学び心豊かな人間に成長していつてもらいたいと望みます。また多くの人々の支えに感謝の気持ちを忘れず。一球一打に自分の青春をかけ、頑張つて欲しいと思います。指導者、選手共々まだまだこれからですので、どうか今後とも暖かい皆様のご支援ご鞭撻の程よろしく願います。



全国大会を応援して



学校長

九里 廣志

今年は例年になく暑い夏で、米沢も観測史上最高の真夏日数でした。それにも増して、本校は夏の甲子園野球初出場・初勝利。これまた例年以上にヒートアップした夏でしたね。そんな暑い夏、私は岐阜の「インターハイ」と静岡県での「総合文化祭」の応援に行かせていただきました。両県とも、この米沢に劣らない暑さでした。

『陸上競技部』二十四年連続出場の活躍は、本田米子監督と恒一コーチのまさに二人三脚の賜物です。今回も八百の長沼史子、砲丸投の伊藤和代娘、走幅跳の堀江真由の三人が、晴れの全国の舞台に出場しました。

一番手は伊藤。砲丸の出場選手中一番小柄な彼女が四組で出場です。念入りフォームを確認し力一杯押し出します。十二M三一。組で三位でしたが、通過標準記録に及ばず予選敗退でした。翌四日、幅跳の堀江は試技順一番です。緊張感一杯の跳躍で五M四四。三回目

の跳躍に通過標準記録五M七五以上を期待しましたが、惜しくもファール。これまた予選落ちの涙をのみました。

長沼は予選三組で二分十四秒十五。堂々の一位です。最初から全体を引っ張る彼女の本領発揮のレース展開です。準決勝、大会前の記録では八名中五名が長沼を上まわります。スタートから果敢に先頭に食らいついてゆきますが、次第に順位を落とし結果・組五位。決勝には進出できませんでしたがよく健闘したレースでした。

総合文化祭出場の書道部、ストリングアンサンブルも立派な成果を収めてくれたようです。特に書道の展示を見てきました。安部恵さんの作品が、全国から出品された他の作品に圧倒されることなく、堂々と自己を主張しているのを見て、感動を覚ええました。

百周年を迎える来年は、各部に今年以上の全国出場を期待したいものですね。



弘平六年 漢中郡 詔
書 受 廣 瀧 蜀 郡 已 郡
徒 二 千 六 百 九 十 人 開 通
寝 余 道 太 守 惠 臨

連続 インターハイ出場



インターハイを終えて



顧問
本田 米子

八月一日から五日まで岐阜県で開催されたインターハイには、長沼史子(三年)八〇〇M、伊藤和代娘(三年)砲丸投、堀江真由(二年)走幅跳に三名が出場しました。長沼、伊藤の両名は昨年のインターハイに同種目で出場している事もあり、今年に入賞を意識して臨みましたが、長沼はレース中に他選手と接触しバランスをくずし本来の走りが出来ず準決勝まで、伊藤は練習では好調で本番が楽しみでしたが、一ニM三一と一ニM五〇の予選通過ラインにとどかず全体の一五番目にとどまりました。初出場の堀江は五M七〇の予選通過ラインは苦しく、五M四四という記録で予選落ち。それでも自己ベストです。堀江はまだ二年生であり来年が楽しみです。

ひき続き、八月一五日から第二インターハイが同会場で、混成競技、四〇〇Mハードル、三〇〇〇M競歩大会があり、木嶋春香(三年)が混成競技大会で八位入賞を果たしました。全国大会出場と入賞を目指してきた陸上部にとって、ようやく目標達成することが出来ました。今後も大会は残っています。

すが、部員と共に自己向上を目指し挑戦していきたいと思っています。ありがとうございました。

インターハイを終えて



三年
長沼 史子
(米一中)

私は昨年と同じく八〇〇Mでインターハイへ出場しました。今年は会場が岐阜県ということで、暑さが厳しいと聞いていましたが、現地入りすると話に聞いていた通りすごい暑さで競技の前にまずは暑さとの戦いでした。八〇〇Mは大会三日目に予選、準決勝があり、最終日に決勝がありました。昨年はギリギリで予選通過でしたが今年は決勝進出を目指してのぞみました。予選は通過したものの、まだ堅い走りタイムもよくありませんでした。準決勝では予選の反省を生かし、とにかく決勝へ進む事を目標に必死で走りました。しかし、全国の壁は厚く決勝進出はなりません。最後のインターハイで昨年以上の結果とはなりませんでしたが、この大会をバネにこれからまだ残っている大会へ向けて自分の持っている力を出していきたいように頑張っていきたいと思っています。

インターハイを終えて



三年
伊藤和代娘
(赤湯中)

今回の岐阜インターハイでは、砲丸投げに出場してきました。決勝に進める記録は、十二メートル五十で、その記録にはとどかず、決勝には進めませんでした。予選は、十二メートル三十一で全体の十五番でした。入賞することとはできませんでしたが、全国という大きな舞台で自分に負けることなく、堂々と戦うことができたのでよかったですと思います。

十月に、富山で国体があります。私にとってこの大会が最後になるわけなので、今まで学んできたことをいかして、十三メートル以上のスローをし、入賞できるように頑張りたいです。

インターハイを終えて



二年
堀江 真由
(米一中)

私は岐阜インターハイで走幅跳に出場してきました。結果は五M四四で自

陸上部

24年



己新でしたが、予選通過記録の五M七〇にはほど遠い記録でした。でも、変に緊張せず、大きな動きができてよかったと思います。二年生でのインターハイは来年につなげる大会として望みました。この大舞台で自己新がでて、少しは自信がついたかと思いません。来年の標準記録はまだわかりませんが、甘く見ず、目標を高くもってベスト八をねらいます。そして、自分のトラック種目の一〇〇Mと二〇〇Mと四〇〇Mリレー、一六〇〇Mリレーでも全国出場を目指します。これからも先生・コーチ・仲間を信じて、日々努力で頑張ります。応援ありがとうございます。

第二インターハイ を終えて



三年
木嶋 春香
(赤湯中)

私は、第二インターハイに七種競技で出場し、八位入賞を勝ち取ってくることができました。本当ならば、もっと上の戦いに入って結果を残したかったです。ですが最後まであきらめずに競技し、七種目で逆転できたことは私にとって大きな喜びでした。昨年の怪我と今年の失敗。ここまではとても長い道のりだったと感じていますが、見守り、応援して下さい。方々に感謝しています。本当にありがとうございます。

第二インターハイ を終えて



三年
佐藤 幸恵
(赤湯中)

これは、数少なくなつた高校生としての大会で、心の底から喜べる結果を残せるよう頑張ります。ハラハラしながら見て下さい。そして、また応援よろしくお願いします。

今回は、第二インターハイで三〇〇〇M競歩に出場してきました。去年までの私には全国大会に出場するというと夢のような話でもあり、今回が初めてだったので不安や緊張があつたのですが、夏の合宿を積み重ねてきたということもあり、私は、自己ベストを出せるか楽しみでもありました。三〇〇〇M競歩の大会は今回で終わりということもあり、絶対ベストを出すと思いませんだけに、スタートをし、前へ行くだけがあせり前へ行っている状態で、頭で何を考えていたのか、白紙状態でした。結果は出せず、失格となりましたが、ここでおちこんではいけないので、数少ない残りの大会にかけ頑張りたいです。

第二インターハイ を終えて



三年
横山 香織
(白東中)



第24回全国高等学校総合文化祭



八月五日から八月九日、静岡県を会場に全国高文祭が開催された。全国の高校生が芸術文化を通し、交流や親睦を図った。

厳しい予選や審査を経て出場・出品され全国レベルのものにふれるすばらしいチャンスであった。本校からも書道部、ストリングアンサンブル部が参加した。

す。ありがとうございました。



三年(部長)
安部 恵
(川一中)

全国高等学校総合文化祭静岡大会の書道部門に県代表として、私の書いた作品「開通褒斜道刻石」を出品していただいた事、大変嬉しく思います。展示会場では、全国の書友の作品から、新しい感動や発見を得る事ができ書に対する想いも強まりました。この想いをこれからの残り少ない部活動の糧としていきたいと思えます。このすばらしい機会を与えてくださった事に感謝しています。



二年
菊地ちひろ
(采三中)

感動を味わったことを覚えていきます。作品の方も、新しい発見などたくさん学ぶことができこの大会に参加でき本当によかったです。



二年
渡部千枝美
(富四中)

書き終わらせることを目標にがんばりました。本番の時は、字の形や大きさを吟者の人達ともうまく合わせることができました。今までで一番よい作品が書けたと思います。パートナーとも、息が合って、しかも、協力してできたのでよかったです。



書道部顧問
須藤喜美子

全国高文祭に 寄せて

今年も行かせていただきました。文化クラブのインターハイと呼ばれる全国高等学校総合文化祭静岡大会に。県代表として連続十回目の出品になります。

特に今年は、昨年度本県で開催されただけに、生徒共々その御礼と感謝の気持ちで、全国の人々と交わってきました。吟詠剣詩舞部門(三島市)と書道部門(浜松市)の二部門への参加でしたが、それぞれ立派に県代表の重責を果たしてくれ、とても嬉しく思いま



三年
小出 香織
(采三中)

今年で二十四回を迎え、二十世紀最後の全国高等学校総合文化祭にサポートとして参加しました。書道吟では昨年の経験を生かしアドバイスしてきました。日が経つにつれ二人の息が合い、舞台上立つ二人の姿を見ると昨年の自分の姿が思い出され、また一味違った



二年
佐藤ゆかり
(上郷中)

私も、吟詠剣詩舞部門の書士として参加しました。私達は、二人で一つの詩を書いたのですがなかなか二人で同じような感じが書けず、とても苦労しました。それに、練習するたびに字が違って、一回目良くて次はだめになってしまふことが多く、本番でちゃんと書けるか不安でした。

でも、無事に終わったので良かったし、自分にプラスにもなったので良かったです。

静岡大会に参加して、とてもいい経験ができてよかったです。私は、吟詠剣詩舞の中での書道吟を発表しました。大会までの練習で吟に合わせて篆書を

私は、吟詠剣詩舞部門で構成吟のナレーションを担当しました。ナレーションは、吟や舞をつなげる接着剤のようなものです。漢詩のテーマはほとんどが歴史上の人物や出来事のため、読み方に気をつけて何度も練習しました。本番では、ゆっくり落ちついて役目を果たすことができたので良かったと思います。それに、いい経験ができたので良かったです。



平成十二年度

置賜地区高等学校春季総合体育大会

男子バスケットボール部

1回戦 九里 73対63 米沢東
2回戦 九里 66対76 南陽

(メンバー)

工藤基之(2年・米3)鈴木靖広(2年・米2)渡部孝昭(2年・米3)鈴木和人(1年・米6)徳永貴(2年・米1)島津和志(2年・高4)島貫伸幸(2年・米3)安部達也(2年・米3)山木佑輔(2年・高3)島貫啓(2年・川1)鈴木健司(1年・米2)渡部友希(1年・上郷)情野陽太(1年・上郷)

女子バスケットボール部

1回戦 九里 62対59 米沢東
準決勝 九里 49対68 長井

(メンバー)

齋藤育美(3年・米6)長澤美香子(2年・米4)鈴木亜沙美(2年・高4)三ヶ山和加奈(2年・赤湯)加藤恵美(2年・吉野)高橋春菜(2年・赤湯)小松真理(2年・中川)吉田頼子(2年・米2)関千恵子(2年・赤湯)佐々木美幸(1年・漆山)清水美智子(1年・赤湯)長島亜衣(1年・赤湯)

バレーボール部

予選リーグ 九里 2対0 小国
九里 0対2 長井

決勝トーナメント
九里 0対2 米中央
5位決定戦 九里 0対2 南陽

(参加選手)

遠藤美由紀(3年・米5)舟山香緒里(3年・飯豊)後藤由佳(2年・梨郷)遠藤香織(3年・米4)菅原あゆ美(2年・白鷹西)戸屋愛子(2年・米5)村越友美(3年・米1)井上都(3年・飯豊)吉田春美(3年・高島)岡友子(3年・米2)久保田沙織(1年・米2)加藤恵(1年・米2)朝倉貴子(3年・梨郷)

バドミントン部

男子 団体戦 九里 0対3 南陽

(団体メンバー)

足立隆浩(2年・米4)稲葉尚之(2年・米2)加藤悠一(2年・米4)中村昌平(2年・米1)新藤学(2年・宮内)

女子 団体戦 九里 2対3 米商

泉谷京子(3年・米2)片平真伊(3年・米2)橋本里佳(3年・米2)手塚香(3年・米1)安部真由美(3年・米5)小形あゆみ(2年・米6)高橋佳子(3年・米1)

男子テニス部

団体戦 第3位 九里 0対3 長井工

1回戦 九里 0対3 長井工
(団体メンバー)
シングルス 渡部・遠藤組
ダブルス 土屋・大比良組

個人戦
ダブルス 遠藤・渡部組
1回戦敗退 遠藤・渡部組
2回戦敗退 大比良・土屋組
シングルス 遠藤 慎介(1年・米沢3)

2回戦敗退
シングルス 遠藤 慎介(1年・米沢3)

1回戦敗退 大比良持太郎(1年・米沢2)
遠藤 慎介(1年・米沢3)

女子テニス部

団体戦 優勝

シングルス 優勝 海谷 希(3年・米沢2)
ベスト4 長谷川 円(3年・米沢2) 佐藤 まや(2年・米沢2) 市村 直子(3年・上郷) 安部 園子(3年・米沢5) 今井 千寿(3年・米沢1)
ダブルス 高橋 宏美(2年・高島4) 赤木 由香(2年・米沢1) 中俣貴美子(2年・米沢3)

卓球部

団体 準決勝 九里 3対0 米沢東
決勝 九里 3対0 米沢商

ソフトボール部

1回戦 九里 13対6 荒砥
2回戦 九里 2対5 米沢東
3位決定戦 九里 1対9 南陽 (5回コールド)

卓球部

団体 準決勝 九里 3対0 米沢東
決勝 九里 3対0 米沢商

ダブルス 第1位 高村・遠藤組
第2位 齋藤・佐藤(千)組
第3位 平井・飯澤組
第3位 佐藤(真)・青木組

シングルス

- 第1位 高村美和子(2年・長井南)
- 第2位 齋藤 恵(3年・川西1)
- 第3位 佐藤千都子(3年・川西1)
- 第3位 遠藤 美紀(2年・川西1)

団体メンバー

- 齋藤恵(3年・川西1) 佐藤千都子(3年・川西1) 遠藤美紀(2年・川西1) 高村美和子(2年・長井南) 青木朋恵(1年・川西1) 佐藤真由美(1年・川西1) 齋藤希(1年・川西1) 飯澤美里(3年・長井北) 平井美和(3年・長井北) 吉野佑(3年・長井北) 板垣志津子(3年・米沢2) 山口真奈美(2年・南原) 奥村美和子(2年・川西1) 板垣真希子(1年・米沢2)

剣道部

団体 第2位

団体メンバー

- 棚橋悦子(3年・米沢1) 丸山陽子(3年・長井北) 寒河江智美(3年・沖郷) 寒河江智美(2年・米沢2) 長嶋美奈(2年・赤湯) 安部ひろみ(2年・上郷) 郷野 愛(1年・米沢1)

個人戦

- 3回戦 寒河江智美(2年・米沢2)
- 2回戦 郷野 愛(1年・米沢1)

弓道部

個人女子

- 第3位 長谷川朋美(2年・米沢6)

団体男子 第8位(80射21中)

団体女子 第6位(80射25中)

団体メンバー

- 近野靖雄(2年・米1) 山王堂豊(2年・南原) 伊藤大輔(2年・南原) 大友鉄朗(2年・宮内) 長谷川朋美(2年・米6) 鈴木千春(3年・長井南) 鈴木麻生(3年・上山南) 情野千佳(2年・高島4) 伊藤由布子(3年・米2)

陸上競技部

100m

- 第1位 安部 美澄(3年・長井北)
- 第2位 堀江 真由(2年・米沢1)
- 第3位 酒井 珠美(1年・小国)

200m

- 第1位 木嶋 春香(3年・赤湯)
- 第2位 佐藤 幸恵(3年・赤湯)
- 第3位 堀江 真由(2年・米沢1)

400m

- 第1位 佐藤 幸恵(3年・赤湯)
- 第2位 高橋 香織(3年・米沢2)
- 第3位 古川 裕子(2年・飯豊)

1000mH

- 第1位 木嶋 春香(3年・赤湯)
- 第2位 安部明日香(3年・上郷)
- 第3位 須藤 美幸(2年・赤湯)

800m

- 第1位 長沼 史子(3年・米沢1)
- 第2位 米野由香里(3年・飯豊)
- 第3位 小杉 奈美(2年・長井南)

3000m

- 第1位 長沼 史子(3年・米沢1)

第2位 米野由香里(3年・飯豊)

第3位 小杉 奈美(2年・長井南)

3000m w

- 第1位 鹿俣枝里子(3年・米沢1)
- 第2位 近藤佳代子(3年・赤湯)
- 第3位 横山 香織(3年・白鷹東)

走幅跳

- 第1位 木嶋 春香(3年・赤湯)
- 第2位 安部 美澄(3年・長井北)
- 第3位 堀江 真由(2年・米沢1)

走高跳

- 第1位 安部明日香(3年・上郷)
- 第2位 後藤 美佳(2年・飯豊)
- 第3位 山内 愛(1年・米沢4)

砲丸投

- 第1位 伊藤和代娘(3年・赤湯)
- 第2位 高橋ちひろ(2年・叶水)

第3位 長岡 里美(2年・飯豊)

円盤投

- 第1位 伊藤和代娘(3年・赤湯)
- 第2位 長岡 里美(2年・飯豊)
- 第3位 高橋ちひろ(2年・叶水)

槍投

- 第1位 安部明日香(3年・上郷)
- 第2位 伊藤和代娘(3年・赤湯)
- 第3位 高橋ちひろ(2年・叶水)

400mリレー 1位

リレーメンバー

- 安部美澄(3年・長井北) 堀江真由(2年・米沢1) 高橋香織(3年・米沢2) 木嶋春香(3年・赤湯)

サッカー部

- 1回戦 九里 0対2 荒砥

平成十二年度

山形県高等学校総合体育大会

男子バスケットボール部

- 1回戦 九里 64対90 寒河江

メンバー

- 工藤基之(2年・米3) 鈴木靖広(2年・米2) 渡部孝昭(2年・米3) 鈴木和人(1年・米6) 徳永貴(2年・川1) 島津和志(2年・高4) 島貴伸(2年・米3) 安部達也(2年・米3) 山木佑輔(2年・高3) 島貫啓(2年・川1) 鈴木健司(1年・米2) 渡部友希(1年・上郷) 情野陽太(1

年・上郷)

女子バスケットボール部

- 1回戦 九里 61対79 鶴岡南

メンバー

- 齋藤育美(3年・米6) 長澤美香子(2年・米4) 鈴木亜沙美(2年・高4) 三ヶ山和加奈(2年・赤湯) 加藤恵美(2年・吉野) 高橋春菜(2年・赤湯) 小松真理(2年・中川) 吉田頼子(2年・米2) 関千恵子(2年・赤湯) 佐々木美幸(1年・漆山) 清水美

智子(1年・赤湯)長島亜衣(1年・赤湯)

バレーボール部

1回戦 九里 2対0 北村山
2回戦 九里 0対2 米沢東

〈参加選手〉

遠藤美由紀(3年・米5)舟山香緒里(3年・飯豊)後藤由佳(2年・梨郷)遠藤香織(3年・米4)菅原あゆ美(2年・白鷹西)戸屋愛子(2年・米5)村越友美(3年・米1)井上都(3年・飯豊)吉田春美(3年・高畠4)岡友子(3年・米2)久保田沙織(1年・米2)加藤恵(1年・米2)朝倉貴子(3年・梨郷)山田ゆかり(1年・米1)井上奈月(1年・川1)後藤可奈子(1年・米6)

バドミントン部

男子

団体戦

1回戦 九里 0対3 鶴高専

〈団体メンバー〉

足立隆浩(2年・米4)稲葉尚之(2年・米2)加藤悠一(2年・米4)中村昌平(2年・米1)新藤学(2年・宮内)今野昌史(2年・宮内)伊井信義(1年・米2)

女子

団体戦

1回戦 九里 3対2 米商
2回戦 九里 0対3 新庄南
泉谷京子(3年・米2)片平真伊(3

年・米2)橋本里佳(3年・米2)手塚香(3年・米1)安部真由美(3年・米5)小形あゆみ(2年・米6)高橋佳子(3年・米1)

個人戦

ダブルス

安部・手塚組 0対2 新庄北
橋本・手塚組 0対2 天童

1回戦

片平・泉谷組 0対×(棄権)天童
片平・泉谷組 0対2 鶴岡工業

シングルス

安部真由美 0対2 天童
片平 真伊 0対2 新庄南
泉谷 京子 0対2 鶴岡北

男子テニス部

団体戦 第3位

1回戦 九里 0対3 寒河江工業

〈団体メンバー〉

シングルス 渡部 遠藤
ダブルス 土屋・大比良組

女子テニス部

団体戦

2回戦 九里 2対1 山形東

3回戦 九里 2対0 酒田中央

準決勝 九里 0対2 酒田東

シングルス

1回戦 佐藤まや(2年・米2)山形西に負
市村直子(3年・上郷)山形東に勝
2回戦 海谷 希(3年・米2)明新館に勝

長谷川円(3年・米2)明新館に負
市村直子(3年・上郷)山形西に負
3回戦 海谷 希(3年・米2)山本学園に負

ダブルス

1回戦 今井・佐藤組 寒河江に負

2回戦 市村・長谷川組 明新館に勝

3回戦 市村・長谷川組 日大山形に負

ベスト8

ソフトボール部

1回戦 九里 6対4 寒河江

2回戦 九里 0対5 上山明新館

〈参加選手〉

江部晴奈(3年・米4)永沢恵(3年・米4)猪口香織(2年・南原)遠藤美幸(2年・米3)横澤裕子(2年・飯豊)吉田美生(2年・高2)伊藤さやか(2年・上郷)萬世里美(2年・南原)加藤恵子(1年・川1)萬世知美(1年・南原)井澤美紅(1年・米3)

卓球部

団体準決勝 第3位

九里 1対3 山本学園

個人戦

高村美知子(2年・長井南)
青木 朋恵(1年・川西1)
佐藤真由美(1年・川西1)
以上ベスト8にて東北大会出場

弓道部

団体男子 23位(48射11中)
団体女子 11位(120射47中)

〈団体メンバー〉

近野靖雄(2年・米1)山王堂豊(2年・南原)伊藤大輔(2年・南原)大友鉄朗(2年・宮内)村石真弥(2年・宮内)長谷川朋美(2年・米6)鈴木千春(3年・長井南)鈴木麻生(3年・上山南)情野千佳(2年・高畠4)伊藤由布子(3年・米2)情野郁美(3年・米2)

陸上競技部

100m

第5位 堀江 真由(2年・米沢1)

200m

第2位 木嶋 春香(3年・赤湯)

第4位 堀江 真由(2年・米沢1)

400m

第1位 高橋 香織(3年・米沢2)

第4位 佐藤 幸恵(3年・赤湯)

1000m

第1位 木嶋 春香(3年・赤湯)

第7位 安部明日香(3年・上郷)

800m

第1位 長沼 史子(3年・米沢1)

第4位 小杉 奈美(2年・長井南)

3000m

第2位 長沼 史子(3年・米沢1)

第6位 米野由香里(3年・飯豊)

第7位 小杉 奈美(2年・長井南)

3000m

第2位 横山 香織(3年・白鷹東)

第4位 鹿俣枝里子(3年・米沢1)

第5位 近藤佳代子(3年・赤湯)

走幅跳

第3位 堀江 真由(2年・米沢1)

第5位 木嶋 春香(3年・赤湯)

第8位 安部 美澄(3年・長井北)

走高跳

第5位 安部明日香(3年・上郷)

砲丸投

第1位 伊藤和代娘(3年・赤湯)

第4位 高橋ちひろ(2年・叶水)

第5位 長岡 里美(2年・飯豊)

円盤投

第1位 伊藤和代娘(3年・赤湯)

第2位 長岡 里美(2年・飯豊)

第5位 高橋ちひろ(2年・叶水)

槍投

第1位 安部明日香(3年・上郷)

第7位 伊藤和代娘(3年・赤湯)

400mリレー 第3位

(リレーメンバー)

安部美澄(3年・長井北) 堀江真由

(2年・米沢1) 酒井珠美(1年・小

国) 木嶋春香(3年・赤湯)

総合 優勝

トラック 優勝

フィールド 優勝

ハンドボール部

九里 6対13 山本学園

九里 1対26 東根

九里 1対41 北村山

九里 12対22 明新館

(参加選手)

永島あけみ(3年・梨郷) 佐竹由紀

江(3年・高島2) 小松友美(3年・

飯豊) 中込千鶴(3年・米沢4) 堀容

子(3年・飯豊) 我彦恵(3年・米沢

5) 山口明子(1年・米沢2) 加藤ひ

とみ(1年・米沢3) 赤木ゆきえ(1

年・米沢2) 我妻由里(3年・高島3)

横山愛(3年・飯豊)

**東北高等学校
総合体育大会**

800m

第2位 長沼 史子(3年・米沢1)

3000m

第7位 長沼 史子(3年・米沢1)

3000m

第8位 横山 香織(3年・白鷹東)

走幅跳

第6位 堀江 真由(2年・米沢1)

走高跳

第5位 安部明日香(3年・上郷)

砲丸投

第2位 伊藤和代娘(3年・赤湯)

400mリレー 第7位

(リレーメンバー)

安部美澄(3年・長井北) 堀江真由

(2年・米沢1) 酒井珠美(1年・小

国) 木嶋春香(3年・赤湯)

山形県私立学校大会

サッカー部

予選リーグ

1回戦 九里 4対1 天真学園

2回戦 九里 0対1 山形学院

決勝リーグ

1回戦 九里 0対1 羽黒

2回戦 九里 4対3 天真学園

**藤井・高野杯山形県高等
学校バスケットボール
選手権大会**

(平成12年4月21日)

男子1回戦

九里 62対40 山本学園

男子2回戦

九里 60対143 鶴岡工業

**置賜地区バスケット
ボール選手権大会**

(平成12年7月22日・23日)

男子

1回戦 九里 102対57 荒砥

2回戦 九里 110対72 長井

準決勝 九里 87対64 米沢工業

決勝 九里 116対98 米沢中央

女子

1回戦 九里 125対37 興譲館

準決勝 九里 44対81 米沢商業

**置賜地区
夏季バレーボール大会**

(平成12年8月19日)

九里 2対1 長井

九里 2対1 米沢商業

九里 2対0 高島

決勝 九里 0対2 米沢中央

**置賜地区夏季
ソフトボールリーグ戦**

(平成12年8月5日・6日)

九里 23対10 米沢工業

九里 0対3 長井

九里 11対1 米沢東

九里 4対11 長井

結果 第2位

甲子園予選山形県大会

野球部

1回戦 九里 19対10 金山

2回戦 九里 0対21 米沢商業

**山形新聞・山形放送杯
争奪卓球大会**

(平成12年4月29日 河北町民体育館)

1回戦 九里B 5対0 稜南中A

2回戦 九里A 5対0 山元中

3回戦 九里B 3対2 山短クラブ

3回戦 九里A 3対0 河北中B

九里 B 3対2 河北中 A
 4回戦 九里 A 2対3 河北卓陽会
 ベスト8

**山形県ジュニアテニス
選手権大会**

18U女子シングルス

第3位(東北大会出場獲得)

海谷 希(3年・米沢2)

ベスト16

市村 直子(3年・上郷)

安部 園子(2年・米沢5)

ベスト64

長谷川 円(3年・米沢2)

今井 千寿(3年・米沢1)

佐藤 まや(2年・米沢2)

1回戦 高橋 宏美(2年・高島4)

赤木 由香(2年・米沢1)

**SAJ朝日町
サマーキャンプ大会**

(平成12年7月29日 北海道朝日町)

レディース部

第3位 小浅 星子(3年・米沢5)

1本目 51・5m

2本目 50m

**SAJ飯山
サマーキャンプ大会**

(平成12年8月6日 長野県飯山市)

女子の部

第3位 小浅 星子(3年・米沢5)
 1本目 52m
 2本目 48m

**SAJ塩沢
サマーキャンプ大会**

(平成12年8月26日・27日 新潟県塩沢市)

男女混合

第25位 小浅 星子(3年・米沢5)

1本目 60m

2本目 62m

**SAJ鹿角
サマーキャンプ大会**

(平成12年8月26日・27日 秋田県鹿角市)

男女混合

第22位 小浅 星子(3年・米沢5)

1本目 57m

2本目 57m



**第38回山形県高等学校
ワイプロ競技大会出場**

(平成12年6月18日)

Aチーム

佐藤 美佳(3年・川西1)

安部 梢(3年・高島3)

伊藤 亜美(3年・高島3)

伊藤 恵美(3年・上郷)

八幡沙耶香(2年・米沢1)

Bチーム

渡部 花織(3年・上郷)

田中千恵美(3年・米沢6)

我妻奈美子(2年・米沢5)

武田 千尋(2年・米沢1)

横山 陽子(2年・米沢4)

**第24回全国高等学校
総合文化祭**

(平成12年8月5〜8日 静岡県)

書道部門

安部 恵(3年・川西1)

小出 香織(3年・米沢3)

吟詠剣詩舞書道部

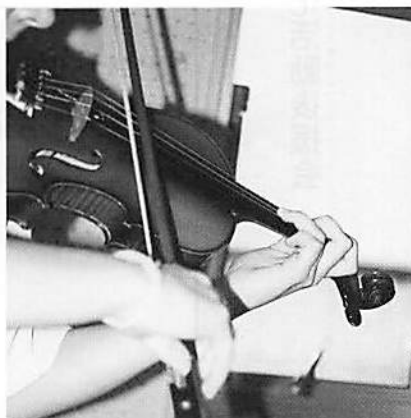
菊地ちひろ(2年・米沢3)

吟詠剣詩舞書道吟

佐藤ゆかり(2年・上郷)

吟詠剣詩舞構成吟

渡部千枝美(2年・高島4)



管弦楽部門

ストリングアンサンブル部出場

**NHK全国学校音楽コンクール
山形県コンクール**

(平成12年9月3日 天童市)

音楽部 銀賞受賞

東北大会出場



九里学園高等学校体育文化活動後援会

会員募集

本会は九里学園高等学校における教育活動の中で重要な位置を占める
 体育・文化の部活動を、経済的に援助をする会です。
 会費は次の通りです。

特別会員

年会費 一〇三、〇〇〇円

(口数は問わず)

法人会費

年会費 一〇一〇、〇〇〇円

(口数は問わず)

新規会員を募集しております。

御問い合わせは後援会事務局まで一報下さい。(担当・吉田)

■発行

九里学園高等学校部活動後援会

事務局 米沢市門東町 1-1-72
 九里学園高等学校内
 TEL. 0238-22-0091
 FAX. 0238-22-0092